



令和6年度

福賀小だより



Vol.11
2024 .10.18

至誠館大学の先生・学生との体育授業

10月4日（金）の4校時、至誠館大学の岡崎先生に今年度2度目の体育授業を行っていただきました。

この事業は、子どもたちの体力向上に課題がある本校が、今年の学校経営ビジョンの中にも挙げている、重要指導項目の一つです。

この日は、1学期同様「走る運動と投げる運動」に特化して指導していただきました。この日は至誠館大学から2名の教員を目指す学生さんも一緒に来ていただきました。一緒に運動したり、お手本を見せてくれたりしました。このような年の近い人との関わりは、福賀小の子どもたちにとってとても魅力的なことで、いつも以上に頑張っている姿が見られました。

11日（金）には、みんなで陸上記録会を午後行いました。また、3学期の第2回学校保健安全委員会では、岡崎先生にも、講師として来ていただき、今年度の子どもたちの体力についてお話をさせていただく予定にしております。

阿武小との交流学習から

10日（木）は、今年度2回目の阿武小学校との交流学習の日でした。どの学年も2時間の授業と給食・昼休みの交流でした。

授業は、音楽・道徳・体育・国語など様々でした。今回は前回の交流のときにはできなかった体育を1年4年でしていただきました。福賀小での全校体育のときとは違った表情で運動を楽しんでいる姿がとても印象的でした。

他にも、授業の中で、手を挙げて発表する姿が何人も見られたのは、1回目より成長していると感じました。子どもたちも少しでもいろいろな人と関わり、知合いになることを意識して過ごしていました。

これも「主体性」の表れです。



校内陸上記録会から

11日（金）の午後から、校内陸上記録会をしました。昨年度は5・6年生だけ行っていたのですが、3～4年生も全校体育の中で、走る・投げる運動に取り組んできたので、その成果の披露という意味で一緒に行いました。種目は100m走（3～4年は50m走）、ソフトボール投げ、60mハードル走、走り幅跳びの中から3種目選んで行いました。

3種目全て新記録とはいきませんが、全員一つの種目で自己新記録を出すことができました。これも、先週、至誠館大学の岡崎先生から学習したポイントや、全校体育を中心となって指導した服部先生の指導を思い出し、自分の力を発揮できたからではないかと思えます。こうした記録会で力を出し切る。これも「表現力」です。

次は、11月最後の週に予定されている持久走大会に向け、主体的に練習に取り組み、体力向上をはかっていってほしいと思います。



いじめ対策委員会をしました

17日（木）14：50から古谷スクールカウンセラーを講師として、いじめ対策委員会をしました。本校では、ご家庭でお子様の様子をしっかりと見ていただくとともに、「子どもたちみんなを地域で育て、見守る」という素晴らしい風土があるため、いじめや不登校に該当する事例は報告に挙がっていません。

そこで、未然防止としての取組についてお話を聞きました。ここでのお話を生かし、10月21日～31日までは、子どもたちが希望した先生と教育相談をする期間となっています。担任はもちろん、管理職、事務職員も一緒になって子どもたちと話をしていきます。

今後も、学校、家庭、地域が協働し、子どもたちが安心して笑顔で過ごせるよう、それぞれの立場から子どもたちへのご支援やお声がけをよろしくお願いいたします。